

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0016-0807, サービス名称:@Tovas(あつととばす), 事業者名称:コクヨ株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須 2018/4/19
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須 コクヨ株式会社
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須 1905 2015年10月にコクヨS&T株式会社をコクヨ株式会社に吸収合併。 113年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号(〒537-8686) 国内主要拠点:8、国内関係会社:23 国外関係会社:14 事業所:東京都、大阪府、福岡県、香港 生産拠点:滋賀、鳥取、島根、タイ、ベトナム、インド
	事業所数(国内、国外)			
	主な事業所の所在地			
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須 文房具の製造・仕入れ・販売、オフィス家具の製造・仕入れ・販売、空間デザイン・コンサルテーション、小売業への店舗什器の販売など
- 人材				
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須 黒田 英邦
			代表者写真	選択 記述無し(*)
			代表者年齢	選択 記述有り(*)
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	選択 記述有り(*)
7	役員	役員数	役員氏名及び役職名	選択 記述有り(*)
			役員氏名及び役職名	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択 記述有り(*)
- 財務状況				
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須 ¥167,214,000,000(平成29年12月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択 記述有り(*)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須 ¥15,847,000,000
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述有り(*)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
15		上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択 記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0016-0807, サービス名称:@Tovas(あつととばす), 事業者名称:コクヨ株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
16	財務信頼性	財務監査・財務データの状況	選択	記述無し(*)
17		決算公告	選択	記述無し(*)
- 資本関係・取引関係				
18	資本関係	株主構成	選択	記述無し(*)
19	取引関係	大口取引先	選択	記述無し(*)
20		主要取引金融機関	選択	記述無し(*)
21		所属団体	選択	記述無し(*)
- コンプライアンス				
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	選択	記述有り(*)
23		専担の部署・会議体	選択	記述有り(*)
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	必須○	情報セキュリティマニュアル 有り
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	選択	記述有り(*) 記述有り(*)
26		ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	必須	有り:個人情報保護運用マニュアル 有り
- サービス基本特性				
27	サービス基本特性	サービス名称	必須	@Tovas(あつととばす)
28		サービス開始年月日(西暦)	必須	2004/7/7
		サービス開始時期	必須	実施1回目:2006/04/01 (往復便、私書箱のリリース) 実施2回目:2011/04/10 (統合管理センターのリリース) 実施3回目:2014/11/1, 2014/11/2 (サービス品質向上のためのシステムリプレイス)
29	サービスの基本タイプ	必須	ASP基盤サービス	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0016-0807, サービス名称: @Tovas(あつととばす), 事業者名称: コクヨ株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
30	サービス内容	サービスの内容・範囲	必須	「@Tovas(あつととばす)」は、企業から外部に発信される文書の「流通情報の記録」に特化したインターネットサービスです。基幹システムや業務アプリケーション、電子メールといった普段皆様がお使いの業務インフラに連携することで、生産性の向上やセキュリティの強化、また内部統制に有効な形で「監査証跡の記録」を実現いたします。クライアントAPI、サーバAPI、他社SaaS連携等、多様なインターフェイスでご利用いただけますので、発信情報の一元管理が可能となります。セキュアなファイル送信、双方向のファイル往復便、またペーパーレスのインターネットFAX送信サービスがご利用いただけます。
		他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合わせて500字以内で記述>		サービスの連携: 有り 連携サービス: ペーパーレスのインターネットFAX送信サービス 連携先企業: FNX(ネクスイエイ社)、伝票@Tovas(ウイングアーク1st社)、TransFax(トランザクト社)、Salesforce、他
31		アプリケーションのカスタマイズ範囲 (契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	@Tovasより発信される通知メール、受取り画面、返信画面、などを企業のCIに準拠した形にカスタマイズ対応可能。具体的にはロゴ表示や企業免責表示等、テンプレートの差し替えて簡易に対応可能。
32	サービスの変更・終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	必須○	12ヶ月前 (コクヨの商品廃番決定サイクルに準拠)
告知方法		訪問説明、文書、Webサイト、電子メール		
33		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	必須	対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略
	基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略	有り: トランザクト社、NEXWAY社FAX送信サービスなど		
	契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無	無し: 利用者には契約終了までに利用ログのダウンロードをお願いしております。ユーザーデータは保管されておりません。		
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	必須○	有り: @Tovasヘルプデスク フリーダイヤル: 月～金(当社営業日)の10:00～17:00 E-mai、ポータルサイト: 24時間受付、回答は翌営業日
35	課金方法	従量部分の課金方法	必須	ファイル送信、FAX送信ともに回数により課金、契約プランにより単価は変動
		固定部分の課金方法		基本料金として毎月徴収する(税抜1,000円～)
36	サービス料金	初期費用額	必須	基本料(税抜3,000円～)但し契約数によりディスカウント有り。その他、各種オプションサービス契約有り。
		月額利用額		基本料金(税抜1,000円～)+従量料金
		最低利用契約期間		制限なし
37		解約時ペナルティ	必須	無し
38		利用者からの解約事前受付期限	必須	有り: 当月5日までに解約申し出があれば、当月21日より解約。
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	対象期間: 2017年5月1日～2018年4月30日 稼働率 : 100%
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン3、対象参照値95%以上

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0016-0807, サービス名称: @Tovas(あつととばす), 事業者名称: コクヨ株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
		サービス停止の事故歴		対象期間: 2017年5月1日~2018年4月30日 サービス停止事故: 無し
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	記述有り(*)
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		記述有り(*)
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	記述有り(*)
42	サービス品質 認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	記述有り(*)
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	事業者側で蓄積する利用者の個人情報は、利用規約上で用途(利用手続き・サービス提供上の案内、等)を限定し、合意が得られたところでご契約いただく形をとっている。
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	記述無し(*)
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		記述無し(*)
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	ファイルデータ: 5分毎にバックアップサイトに同期 データベース: 5分毎にバックアップサイトに同期 アプリケーション、システムログファイル等は、5分毎にバックアップサイトに同期
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	データベース: 15分毎に別サーバに取得 1世代分保存
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	記述有り(*)
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	記述有り(*)
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	SLA有り
49	サービス利用量 利用者数	申請したASP・SaaSのサービスの利用者ライセンス数 (同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示)	選択	記述有り(*)
50	代理店数	申請したASP・SaaSのサービスの取扱い代理店数	選択	記述有り(*)
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	主要ソフトウェアの名称	必須	Samadhi for @Tovas 2.0
		サービスを実現する主要ソフトウェア 主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	@Tovasサービスを構成するサーバソフトウェアです。 (利用者向け機能) ファイル送信、FAX送信、往復便、私書箱、管理センター、システム接続 (管理者向け機能) 利用資格発行管理機能、利用状況管理機能 (事業者向け機能) 事業管理機能 ※コクヨ株式会社へ交渉権が委託されております。
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	コクヨ株式会社 ディスクロージャー・イノベーション株式会社

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoTクラウドコンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0016-0807, サービス名称: @Tovas(あつととばす), 事業者名称: コクヨ株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	記述有り(*)
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		記述有り(*)
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	必須○	アプリケーション:5分 プラットフォーム:1分 サーバ・ストレージ:1分 情報セキュリティ対策機器:1分 通信機器:1分
		障害時の利用者への通知時間		サービス提供に係る障害時: 1時間以内
55	セキュリティ	障害監視(ソフトウェア、機器)	必須	有り
56	セキュリティ	時刻同期	必須	NTP
57	セキュリティ	ウイルスチェック	必須○	ウイルスチェック:有り (利用者よりの送信ファイル受付時に実施) パターンファイル更新間隔:1時間ごと
58	セキュリティ	記録(ログ等)	必須○	あり: 1. 利用者の利用状況 3ヶ月間保管 2. システム関連 3ヶ月間保管
59	セキュリティ	セキュリティパッチ管理	必須○	緊急セキュリティホールについては個別対応 それ以外については定期メンテナンス時に行う
- ネットワーク				
60	回線	推奨回線	必須	インターネット回線
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	IDC(サービス提供拠点)と利用者との間のユーザ接続回線は、責任を負わない
61	回線	推奨帯域	必須	なし
62	回線	推奨端末	必須	パソコン: Windows7,Windows8 (Webクライアント利用時はMacも可)
		利用するブラウザの種類	必須	Windows: Microsoft Internet Explorer 8以上 (WebクライアントはMacでも利用可)
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	必須○	有り
64		不正侵入検知	必須	有り
65		ネットワーク監視	選択	記述有り(*)
66		ID・パスワードの運用管理	必須○	有り
67		ユーザ認証	必須○	ID・パスワードによる認証
68		管理者認証	必須○	管理者権限運用管理手順有り

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0016-0807, サービス名称:@Tovas(あつととばず), 事業者名称:コクヨ株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
69	なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須	外部サーバに正規のサーバ証明書(CyberTRUST)を利用
70		その他セキュリティ対策	選択	記述有り(*)
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	必須	専用
72		所在地	必須	日本:関東地域、遠隔地
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須
	免震構造や制震構造の有無		耐震構造	
74	非常用電源設備	無停電電源	必須	UPSあり(電力供給時間:10分)
75		給電ルート	必須	同一変電所より2ルート引き込み
76		非常用電源	必須	有り、24時間以上(稼動中に補給可能)
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	必須	有り:ガス系(ハロンガス)
78		火災感知・報知システム	必須	有り:自動火災報知器
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	有り:避雷針、避雷器
80		誘導雷対策	必須	有り:SPD 最大サージ電圧 8.4KV
81	空調設備	十分な空調設備	選択	記述有り(*)
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間
				監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間
		個人認証システムの有無	有り	
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	有り(データ保管室(常時施錠))
		保管管理手順書の有無		保管手順:有り
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0016-0807, サービス名称: @Tovas(あつととばず), 事業者名称: コクヨ株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	当社の連絡先: 電話: 0120-594-550 (03-3474-8813) FAX: 03-3474-7149 Web: http://www.attovas.com/ 電子メール: info@attovas.com
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		代理店の連絡先: ・株式会社ネクスウェイ 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル 03-6388-1111 ・ITホールディングス株式会社(インテック) 東京都江東区新砂1-3-3 03-3649-1111 ・ソフトバンクC&S 東京都港区東新橋1-9-1 その他については以下のURLに記載 http://www.attovas.com/option/partner.php
86	サービス窓口(苦情受付)	営業曜日・時間	必須	フリーダイヤル: 月～金(当社営業日)の10:00～17:00 E-mai、ポータルサイト: 24時間受付、回答は翌営業日
		メンテナンス実施時間		前項の営業時間外に実施(2ヶ月に1回)
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位: %)	選択	記述有り(※)
		放棄率の実績値(単位: %)		記述有り(※)
		応答時間遵守率の実績値(単位: %)		記述有り(※)
		基準時間完了率の実績値(単位: %)		記述有り(※)
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	・サービス利用/操作方法 ・障害等トラブル対応
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話、電子メール
89	サービスダウンしない仕組み	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	ネットワーク、各種サーバの冗長化
90	サービス保証・継続	事故発生時の責任と補償範囲	必須	有り: @Tovas利用規約
91	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	必須○	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述) 1ヶ月前 概要 1週間前 詳細日時
		告知方法		電子メール、Webサイト
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		無し: 災害等、不測の事態については別
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無し(障害発生時のみWebサイトで告知、定期報告は別途ご依頼いただいた場合に対応いたします)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(※) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。